

しまじろう ことばパソコンの修理法（モードがおかしい）

2023.05.19

トミー・マック

1. 外 観

おもちゃ名はベネッセ こどもちゃれんじの「しまじろう ことばパソコン」、(株)ベネッセコーポレーションから「こどもちゃれんじ」で子供の年齢に応じ教材共に頒布される教育おもちゃです。



2. 特 徴

「こどもちゃれんじ」はしまじろうと一緒に豊かな体験を育む、0～6歳向けの幼児教育教材です。

このおもちゃは、ふたつのモードで名前を覚えたりやり取り遊びをして、言葉や絵の理解が深まります。「なまえモード」で知っている言葉を確認したり、新たな言葉をインプットしたりできます。また、「やりとりモード」でそれらの言葉を使ったやりとり遊びをすることで、発語につながります。楽しく遊ぶうちに、お子さんの語彙が豊かになり、言葉への理解が深まります。

3. 故 障

ボタンのスイッチ機構が文字シートと接点パターンシートを重ねたメンブレンで作られており、接点パターンシートの導電性塗料で描かれた配線が腐食劣化したり、折れ曲がり部の接点パターンシートの配線が薄かったりなど、腐食と相まって断線あるいは抵抗大になることがあります。

またプリント基板の銅箔端子部と接点パターンシートの端子部が圧接で接続されているので、端子部の腐食劣化により接続不良になります。

今回の故障は、電氣的あるいは機械的な要因による故障でなく、モード切替の初期設定に関連する故障で、電源／機能切替スイッチを上方の「やりとりモード」に設定しても、「ププッ」と言葉でない音がする故障です。

4. 原 因

分解と修理過程で分かったことは、

- ・分解して点検では**原因不明** → 電源／機能切替スイッチ、電子部品の故障や電池消耗はない。
- ・ネットで故障情報を収集 → 初期あるいは電池交換時に「**初期設定**」の必要性を発見。

対応は、

- ・カードの裏に書かれていた、初期あるいは電池交換時に「初期設定」を実施し解決。
(初期設定は、電源スイッチを OFF の状態で2つのボタンを同時に押し、電源スイッチを「やりとりモード」(ケーキマーク) 切り替えれば正常に動作します。
- ・「なまえモード」(車マーク) は、初期設定に関係なく動作します。 → 紛らわしい。

しまじろう ことばパソコンの修理法（モードがおかしい）

5. 修理

修理情報として「メルカリ®」を調べて、結果的に「初期設定」の問題と分かりましたが、今後あるかもしれない別の修理の参考に、分解過程を「6. 参考」で説明します。

（1）「初期設定」の方法

初期あるいは電池交換時は、「やりとりモード」（ケーキマーク）がリセットされています。即ち「なまえモード」（車マーク）は正常に動作しますが、「やりとりモード」は「プッ」と変な音がします。

一方が正常で、他方が異常なので故障とされ易いです。取扱説明書やカードに「初期設定」が必要と書かれていますが、無くすか忘れていました。

「初期設定」は、ぴったりケーキ屋さんカードの裏に、

- STEP1：電源スイッチを OFF にする。
- STEP2：青色の♪とオレンジ色の♪を同時に押したまま、電源スイッチを上へのケーキマークに動かす。
- STEP3：成功すると、音が鳴り、「」ケーキ屋さんカードを・・・」と音声がかかります。



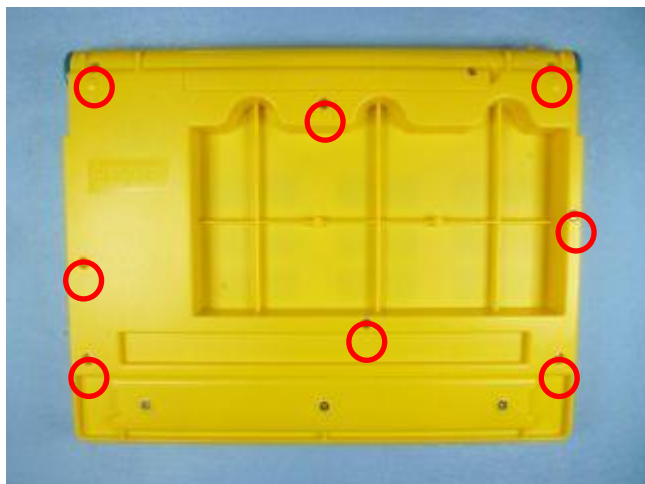
これで、原因追及と **修理完了**。

しまじろう ことばパソコンの修理法（モードがおかしい）

6. 参考

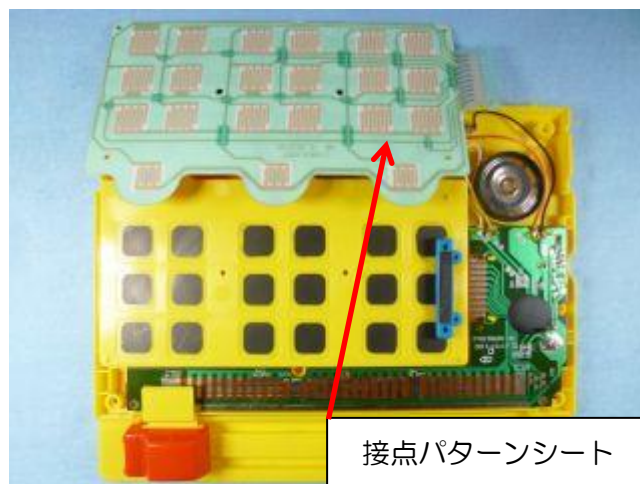
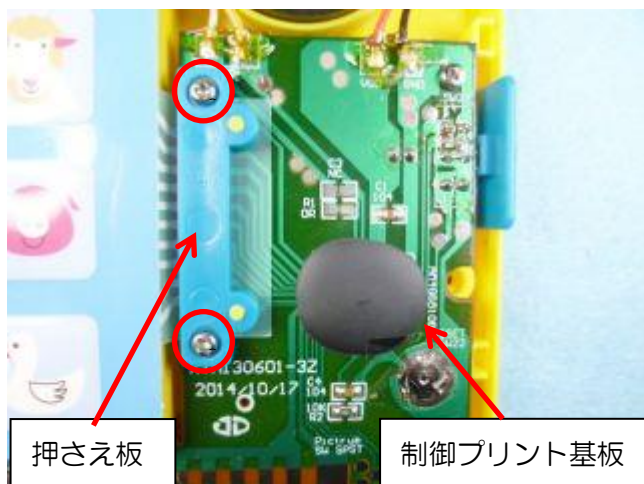
(1) 裏板の外し

○印のネジ（タッピング 2X8）8本を外します。



(2) メンブレンと制御プリント基板の外し

押さえ板上の○印のネジ（M2X10）2本と、制御プリント基板の○印のネジ（タッピング 2X8）4本を外します。



制御プリント基板の裏側には電解コンデンサ1個があります。



完了

終わり